

第 38 回 ブラス定期演奏会

1月8日(月)、第38回大分東明高校吹奏楽部定期演奏会がJ:com ホルトホール大分で18:00より開演された。例年グランシアタで開催されていたこの演奏会。本年度はグランシアタの改修工事が行われているため初のホルトホールでの実施であったが、例年以上にステージと観客の距離が近く、会場が一体となる盛り上がりを見せた。

第1部のクラシックステージでは「甲斐川に流るるクシナダ姫の涙」を始めとする荘厳な演奏が、第2部のポップステージでは「東明ヒットメドレー」と題し幅広い世代に親しまれている曲が演奏され観客を魅了した。第3部は圧巻のマーチングステージ。華やかな舞台上で部員一人ひとりが全力を尽くした感動的な演奏であった。今回は全国大会連続金賞のバトン部も友情出演し、一層華やかなステージとなった。保護者の協力もあり、日ごろの練習の成果が存分に発揮された熱のこもったステージに、会場からは割れんばかりの拍手が送られた。

